

天地

ネットワーク テーブル 507号

天地トシニアネットワーク 2020.5.15

TENTI TODAY <動画>			1
会員の広場			2
随想	英会話の楽しみ(6)英字新聞を読んで語彙をさらに増やす	伊那闊歩	2
論考	中国人から見た日本人の言語表現理(15) <不確定な形にして相手に確定してもらいたい「たら」>	兪彭年	5
随想	さらに昔から「いい人」の国だった<3> 「はるか昔から「盗みを嫌う民族」として記述」	臺 一郎	7
紹介	『首都感染 PANDEMIC』(2013年初版)	池端千一郎	8
講演会	「新三木会」「奈良興福寺文化講座」(休講)		9
事務局			10

TENTI TODAY

5月は、15日に507号を発信しようとして予定していましたが、午前10時過ぎに事務所へ出かけました。久しぶりに電車にのりましたが、座席のワンシートに座っている人が2~3人でガラガラ、ほぼ全員マスクをしているのが印象的でした。銀行員も証券マンも、在宅勤務で外へ出ずに営業を通づけているようで、電車が空いているのも当たり前ようです。一旦流れ、リズムの変わった社会、コロナ禍の終息を早めても元に戻るには時間がかかりそうです。

この危機がどのように終息していくか、気になるね・・・とゼミ仲間の友人とつい最近電話で話しました。政府の危機対策、「マスクの配布」も「10万円の支給」も未だ手にしていませんが、後手後手となっています。当面、医療面の対策が心配ですが、五輪が延びた経済も心配です。経済界のOBとして、日本のみならず世界経済が今後どのように推移していくか見届けたいので、10年くらいは長生き(?)したいという結論になりました。

散歩していると「不要不急の外出は止めましょう。」「できるだけ家にいてください」と市の広報車が追い越します。「不要」「不急」とは何か、だれが決めるか、と戸惑いが隠せませんが、12日の朝日新聞朝刊に解剖学者・養老孟司氏の<新型コロナ・・・人生は本来、不要不急>という寄稿文がありました。<人生は本来、不要、不急ではないか。ついそう考えてしまう。老いるとはそういうことかもしれない。>近時、昔を振り返ることが多くなりました。なるほど、「不要不急」のことばかりしてき

たように思えます。「不要」「不急」は自分が決めればよい、と納得しています。

.....
<動画> yaku5151 (小泉)

何時まで続く泥濘ぞ.....昔こんな歌があったような記憶が。少しは感染者数も少なくなりましたが、まだまだ油断はできない。気晴らしにパソコンの前に座る時間が増えるが、お陰で一日退屈はしない。またまた拙動画の新作と懐かしき数年前の動画を送ります

JR 青梅駅のこのポスターには脱帽

<https://youtu.be/t2-zHQvb0ck>

産経新聞記事の4月1～30日を記録として
新コロ関係はもう見たくない方はどうぞスルーを

https://youtu.be/YI_LEIe2VIQ

自粛の憂さを晴らすように威勢の良い太鼓を

https://youtu.be/jg_ubBRy1zI

国宝「迎賓館」

https://youtu.be/Te_316Uzi6Y

皆さんもどうぞ元気を出して頑張りましょう！

遠慮もなく拙動画の送信でご迷惑かと思いますがお許しを。

会員の広場

英会話の楽しみ(6)

伊那 闊歩

英字新聞を読んで語彙をさらに増やす

1. 今回も前回にひきつづき英字新聞の記事をいくつか読んでみることにしよう。ところが、まず記事の見出し(headline)が何を言っているのか理解できないことが少なくない。見出しの意味がわからなければ本文を読む意欲がなくなる。前回でものべたように、英字新聞の見出しは慣れなければ、ネイティブにとっても簡単ではないらしい。じつは、ジャーナリストが新聞の見出しを書く際にはいくつかのルールがあって、それを理解していなければ戸惑うことが多いのだ。そこでまずそのルールのいくつかを見てみよう。

まず、新聞の headline(見出し)は通常、過去形で書かれることはない。たとえば、**The New York Times (March 29,2020)中の次の記事：**

Japanese Comedian ken Shimura Dies From Coronavirus. (日本のコメディアン志村けん がコロナウイルスによって死去した)

これは過去の事実を記述しているのであるから当然現在形 **Dies** ではなく過去形

Died が現在完了形 Has Died とすべきであるが、ジャーナリストの習慣として現在形にするのだ。これを**歴史的現在形**といい大昔のことだけに限らず最近の出来事についても(歴史的)現在形を使うのだそうだ。

同じく、次の文章は過去にすでに完了していることを述べているが、ここでも現在形をつかっている

: Factory explosions kill 2, injure 11.

(工場爆発事故で2人死亡、11人負傷 (*1))

こうして新聞の見出しには過去形はなく、動詞に **ed** がついているものがあれば、それは単純過去ではなく過去分詞なのである。つまり受動態の **be** 動詞が省略されて書かれているのだ。たとえば:

¥1 trillion aid planned for tourism industry.

(観光事業にたいして1兆円の援助が計画されている)

現在進行中の事柄は **be** 動詞を省いた進行形によって記述される。たとえば
Astronauts returning to a completely changed world.

(宇宙飛行士が、以前とはまったく異なった世界に帰還しつつある)

Huge underground tank being built.

(巨大地下タンク建造中 (*1)。進行形受動文については、**being** が入る)

未来の出来事あるいは予定されている事柄については動詞の不定法 [**to + 動詞の原形**]をつかう、たとえば

Egypt to bar Ramadan gatherings due to virus

(エジプトはウイルスのためラマダンの集会を禁止する(しようとしている))

以上、新聞の見出しで過去、現在、現在進行形、未来の出来事をどのように書き分けるかざっと見てきた。このほかにジャーナリスト好みの用語がたくさんあって、それらにも慣れなければならない。たとえば

Britain's Johnson exists hospital as U.K.virus deaths top 10,000.

(英国のウイルスによる死者が1万人を超えているが、英国の首相ジョンソンは病院で生き永らえている)

の中に使われている単語 **top** は「超える、**exceed**」という意味のジャーナリスト用語で新聞記事中に、たとえば

Imports top last year's figures (輸入が去年の数字を超えた)

という風に盛んにつかわれる。このようなジャーナリスト用語はたくさんあって、ことさら日常語と区別することもないのだが・・・なにしろ新聞記事中にくりかえし使われるのですぐに憶えることができる。

英字新聞の本文はキッチリとした英文法に則って書かれているので、すらすら読みやすい。記事を毎日精読することによりたとえば、ロックダウン(**lockdown**, 封鎖)、アウトブレイク(**outbreak**, 急激な発生)、パンデミック(**pandemic**, 世界的な大流行)、オーバーシュート(**overshoot**, 度を超えて急増すること)等々トレンドリーな単語は自然に憶えることができる。

(*1) 山崎紀美子「英文法の核心」(ちくま新書 114)

2. 2020年4月30日、米国ニューヨーク・ダウ(*2)はおおよそ500ドル急上昇した。元来エボラ出血熱の治療薬として開発されていた新薬レムデシビルが新型コロナウイルス

ルスにもかなり有効であるとのデータが得られ、製薬会社をはじめとする関連会社の株が大量に買われたためという。それに引きずられて日経平均株価も一時 500 円を超えて上昇した。新型コロナウイルスの世界的蔓延による感染症（パンデミック）により闇の中に閉じ込められていたこの惑星の上一条の光が射し込んだようである。

この世界のどこかでひとつの事件が発生したとして、その社会的影響がどれほどのものか容易に判断できないとき、それに伴う株価の動きを調べてみて判断の目安が得られることがしばしばある。ひとびとの不安や期待などの本音が即座に株価に反映されるからである(*3)。こうして経済に無頓着なわれわれも世界の経済問題についても敏感ならざるを得ない。

英字新聞には、当然毎日経済問題が論じられている。次の文章は Japan News, March 11, 2020 の社説；

Minimize downturn caused by rising yen, plunging stock prices

(円高・株急落。経済悪化を最小限にとどめよ)の冒頭部分である：

The rise of the yen and the fall in stock prices are accelerating. The government and the Bank of Japan must make efforts to stabilize financial markets by more closely cooperating with relevant countries.

(円高・株安が加速している。政府・日本銀行は関係国と連携をより密にして、金融市場の安定化に努めねばならない)

これだけの文章の中にもいくつかの経済関係の用語が見出せる。まとめて書き出してみると

financial markets = 金融市場、**stock prices** = 株価、**the rise (fall) of the yen** = 円高(安)。

サイエンス分野で普通に使用される単語：**accelerate** = 加速する、**stabilize** = 安定化する、**minimize** = 最小限にとどめる、等も盛んに出てくる。

Financial institution = 金融機関、の略語は、**BOJ** = **the Bank of Japan** = 日本銀行、のほかに **FRB** = **the Federal Reserve Bank**、**the Federal Reserve Board** = 連邦準備銀行、連邦準備制度理事会、**FOMC** = **the Federal Open Market Committee** = 連邦公開市場委員会、**IMF** = **the International Monetary Fund** = 国際通貨基金、など(説明なしに)頻繁に現れる。

このところ当然ながら 景気や株価の「下落」に関する単語が目立つ；

downturn = 景気や物価などの下落、**plunge** = (ある状態に)陥れる、**dive** = 頭から(水中に)突っ込む、**drop** = 下落、**plummet** = 下落、**push down** = 押し下げる。

新聞記事はこのような単語の使い方をも的確に教えてくれるのだ：

The Nikkei Stock Average dived Monday, with a drop of more than 1,200 points recorded at one point, and closed below the benchmark of 20,000 points for the first time in about 14 months.

(日経平均株価は月曜日、一時 1200 円を超える下げ幅を記録し、終値で約 1 年 2 か月ぶりに 2 万円の大台を割り込んだ。)

The Nikkei Stock Average = 日経平均株価、ちなみにダウ平均株価 = **the Dow Jones Industrial Average**、また、**benchmark** = 大台)

つづいて

Major stock indexes in Asia and Europe have also fallen sharply because of the expansion of the outbreak of the new coronavirus. The price of crude oil has plummeted as well on the futures market, where the inflow of speculative

money is seen. Purchases of major countries' government bonds have increased, pushing down their long-term yields.

(新型コロナウイルスの感染拡大を受け、アジアや欧州の主要株価も大幅に値下がりした。投機マネーが流れ込む原油先物市場でも価格が急落した。主要国の国債は買われ、長期金利は低下した。

Crude oil = 原油、the futures market = 先物市場、speculative money = 投機マネー、government bonds = 国債、long - term yields = 長期金利)

ありがたいことに、このような単語は毎日毎日くりかえし新聞記事のなかに現れる。忘れればこまめに辞書をひく。こうしていやおうなく頭の中に新しい語彙が蓄積されていくのだ。

今回も U 先生から送られてきた大量の英字新聞 Japan News を読んで書くことができた。U 先生に心からの謝意を表したい。

(*2)米国のダウ・ジョーンズ(Dow Jones)社が採用した計算法による株価の平均値のこと(Dow Jones Industrial Average)。Charles H.Dow(1851-1902)は米国の経済ジャーナリスト。Edward D.Jones と共に 1882 年 Dow Jones 社を創立、1889 年、日刊全国紙「The Wall Street Journal」を創刊した。

(*3) その直後、トランプ大統領が中国にたいする憤懣をぶちまけ、これが米中間の緊張を高めるとして日米の株価は大きく下がった。

**

中国人から見た日本人の言語表現心理(15)

愈 彭年

不確定な形にして相手に確定してもらいたい「たら」

人との付き合いで相手の立場を考慮して物事を婉曲に言う工夫がたくさんある。相手に関わる事柄を確定した形で伝えるのではなく、不確定の形にして相手に確定してもらいたい気持ちを伝えるのが過去を示す助動詞の假定形「たら」ではないだろうか。

確定は相手の随意によるものだから、相手の都合によっては話者の気持ちを裏切ることもあり得る。このため「たら」には実現を願う思いとともに実現のはかなさや偶然性が含まれる。繊細微妙な言語表現心理だ。「たら」のあとにその事柄が実現した際の話者の反応が示される。その反応はいろいろであり、話者の精神状態であったり話者の意思や意見であったりする。

例えば、「出来たらお願いします」は相手に実際何かをそうしてほしい意思を婉曲に言っている。それができるかできないかは相手の決断に待つのだが、話者としては実現してほしい気持ちを伝えている。そしてできた際はそのことを「お願いします」と表示している。当然話者はできない可能性のあることも知っていて、裏切られることをも前提としている。だから、「お願いします」と真に言わず、前提を付けて「できたらお願いします」と言えば、無理にお願いしているのではなく、そちら次第だと伝えているから、相手は随意になれて気が楽になる。このような「たら」を使った婉曲な言い回しはすでに

に日本語に定着していて、社会的タテマエの遠慮規範意識となっているようだ。

「どうぞお使いください」は丁寧な言い方だが、やや強要するような一方的な響きがあるように受け取られやすい。そこで前提を付けて「よろしかったらどうぞお使いください」と言うようになる。使うことを勧めてはいるが、相手の意志を尊重して強要を避けている。よろしいと思ってほしいと願うが、よろしいかどうかは相手の意志で決まり、よろしいと決めたときに使い、よろしくないと決めたときは使わないでよいということになる。提案して結果は相手に任せる発想だ。

「お教えいただけましたら幸いです」は「教えていただきたい」と願う気持ちを婉曲に表した言い方だ。もちろん人によっては「お教えいただきたい」と単刀直入に申し入れるだろう。それを「お教えいただけましたら幸いです」と言えば、教養ある上品な人柄が示されはしないか。教えてもらうことを強要するのではなく、教えてくれたときには幸せにおもうと伝えて、教えるか教えないかを相手に決めてもらう。実現した際の自己の精神状態を示して相手の決断を期待する発想になる。

「勉強したら遊びに行ってい」は子供が勉強するようにと願うことを条件付きで表した言い方だ。「勉強しなさい」「勉強しろ」のような言い方は子供に強要する言い方だが、「勉強したら遊びに行ってい」は遊びを褒美として勉強するように勧め、その勧めに乗ることを願う気持ちがよく表されている。もちろん勉強するかしないかはやはり子供が決めるのだが、勉強したときは遊びに行けて、勉強しないときは遊びに行けないという情報も伝えられている。勧誘して乗るように仕向ける発想だ。

いろいろニュアンスが異なるが「たら」の実質は願う事柄を不確定の形で提出して相手に確定してもらうことだ。仮定形であるのは不確定であることを示すためであり、過去を表す助動詞「た」であるのは実現して欲しいという願いが込められている。ところが、中国語には「たら」に当たる言葉がない。従って、その訳は文によって違ってくる。そして当然また理解のレベルや翻訳のレベルや中国語のレベルなどに関わってくる。だから、訳はさまざまになる。中国人はまたこれで日本語の難しさを強く感じる。

例えば、前にでてきた例文を訳してみよう。

「できたらお願いします」は「如果行的话，就拜托了」「可以的话、拜托了」「行的话、托您了」「能够办的话、就托您了」などと訳せるが、どうも客観的で論理的な言い方になってしまい、実現してほしいという情感が入っていない。

「よろしかったらどうぞお使いください」は「觉得好的话，就请用」「觉得行的话、请用」「觉得好的话、就请用」などと訳せるが、やはり論理的で勧めの気持ちが伝わらない。

「お教えいただけましたら幸いです」は「要是您能教我、那真是万幸」「您如果给我教的话、那太好了」「您教我的话、我太幸福了」などと訳せるが、意識の「希望您能教我」のほうが「教えていただきたい」気持ちが強く表れている。

「勉強したら遊びに行ってい」は「做好功课、就可以去玩」「做完功课、给你去玩」「功课做好了、让你去玩」のほうがよいとおもうがどうだろう。でもこれは意識になるだろう。

『中国人から見た日本人の言語表現心理(二)』で断定の助動詞「だ」の仮定形「なら」を「和するために仮定にして控えめに言う」働きがあると書いた。相手が断定した事柄を仮定として話の前提にするのが「なら」であり、不確定の形に出して相手に確定してもらいたいのが「たら」であり、どうもセットになっているように思われる。これは日本人の言語表現心理の特徴とも思われる。もっと研究していきたい。

**

さらに昔から「いい人」の国だった(3) 臺 一郎

はるか昔から「盗みを嫌う民族」として記述

日本人は、はるか昔から格別に盗みを嫌う民族として知られていたようだ。中国の正史であり、西暦 250 年～300 年頃の我が国における邪馬台国や卑弥呼のこと及び習俗や地理などを記した『魏志倭人伝』(中国の歴史書『三国志』中の「魏書」第 30 巻烏丸鮮卑東夷伝倭人条の略称)には、日本人の特徴として「女は慎み深く嫉妬しない」「盗みはなく訴訟もない」との記述があり、日本人は盗みをしないということが既に 3 世紀頃の中国の統治者には知られていたと推察される。

また隋と唐に生きた魏徴(ギチョウ=580～643 年)が著した正史である隋書のなかで、日本について紹介した東夷伝第 81 巻倭国(倭国伝とも言う)にも、「人頗恬靜、罕争訟、少盜賊…」すなわち「人間は皆物静かで盗賊も少なく、…」との記述があり、日本人はあまり盗みをしない民族であることが記されている。

時代は下って 16 世紀。1549 年 11 月、スペインの宣教師フランシスコ・ザビエルは無事に鹿児島に到着したことをゴアのイエズス会東インド管区に知らせた手紙の中で、日本人の気質のうち盗みを嫌う国民性などについて、「日本では窃盗はきわめて稀です。死刑を持って処刑されるからです。私がこれまでに会った国民の中で、キリスト教徒にしる、異教徒にしる、日本人ほど盗みを嫌う者に会った覚えはありません」と感心している。

同じくイエズス会の宣教師として 35 年間の長きにわたり日本に滞在し、1597 年に長崎でその生涯を終えたポルトガル人のルイス・フロイスも、日本人は盗みを憎むと指摘している。そして著書『ヨーロッパ文化と日本文化』の中で「われわれ(西欧人)の間では窃盗をしても、それが相当の金額でなければ殺されることはない。しかし日本ではごくわずかな額でも、事由の如何を問わず殺される」と紹介しており、日本においては盗みがいかに嫌われているのかを指摘している。

さらに時代は下って 18 世紀。長崎出島の医官カール・ペーテル・ツェンベリーは、著書『江戸参府随記』の中で「正直と忠実は、国中に見られる。そしてこの国ほど盗

みの少ない国はほとんどないであろう。強奪は全くない。窃盗はごく稀に耳にするだけである。それでヨーロッパ人は幕府への旅の間も、まったく安心して自分が携帯している荷物にはほとんど注意を払う必要がない」と驚きを述べている。

このように盗みが少ない社会であった背景要因としては、ザビエルが指摘した「日本人は驚くほど名誉心の強い人々で、他の何ものよりも名誉を重んじます。大部分の人は貧しいのですが、武士もそうでない人々も貧しいことを不名誉と思いません」という貧しさを恥や不名誉と考えない思想がありそうだ。

加えてツェンベリーが指摘する日本人の節約志向という面も影響しているように思われる。ツェンベリーは日本人が節約に大変熱心な民族であるとして、「節約は日本では最も尊重される。それは将軍の宮殿であれ粗末な小屋の中であれ、変わらず愛すべき美徳なのだ。節約というものは、貧しい者には自分の所有する僅かな物で満足を与え、富める者にはその富を度外れて派手に浪費させない」と述べ、さらに「こうした節約志向のおかげで、他の国々に見られる飢餓や物価暴騰と称する現象は見られず、またかくも人口の多い国でありながら、どこにも生活困窮者や乞食がほとんどいない」と感心しており、こうした極貧層が少ないという社会環境も盗みを減らす要因となっていたことを示唆している。盗みを嫌う日本人の国民性は、幕末や明治初期頃までは間違いなく受け継がれていた。それは、明治になって来日し、大森貝塚の発見者として知られるエドワード・モースも繰り返し指摘した点でもあるからだ。

さて現代に於いては、いにしえに比べれば日本人も盗みをするようになったのかもしれないが、都市近郊にしばしば見られる農産物の無人販売所がともかくも成立していることなどからして、諸外国との国際比較でならば盗みを嫌う国民性は日本の特徴と言えるのかもしれない。

**

<本の紹介> 『首都感染 PANDEMIC』(2013年初版) 池端千一郎

この小説は現在の世界人口 71 億人の 8 割に相当する 56 億人が感染し、12 億 5 千万人が死亡するという、中国雲南省発の強毒性インフルエンザウィルスに襲われた日本社会が舞台である。

インフルエンザウィルスが世界各地で猛威をふるう中、主人公である元 WHO 職員で感染症専門医の活躍や、総理及び厚労相など中心となる政治家の素早く果敢な決断とリーダーシップによって、東京を環 8 の内側で物理的に封鎖し、世界から奇跡と言われるほど少ない人的犠牲で感染を終息させるというストーリーだ。

ところで今世界はコロナウィルスによる新型肺炎のパンデミック惨禍に蹂躪されているが、この小説は前述したように、中国発の新型インフルエンザウィルスが日本社会にもたらす被害や惨禍と終息までの顛末を描く。そこで語られるのは、現在進行形のコロナウィルス惨禍の日本社会と共通な、或いは類似な、そしてしばしば全く対照的な状況や様相だ。

未知のインフルエンザウィルスの感染による惨禍の規模や、東京都内の強制封鎖という想定小説ならではの荒唐無稽さをやや感じさせるが、それ以外の『日本社会』『日本人の国民性』『政治家の意識や反応』などの描き方や捉え方、感染症とその治療や処置に関するわかりやすい記述等は巧みであり、そうした点も含めてテーマの今日性こそがこの本を紹介する最大の理由である。

ちなみに現実の世界で20世紀以降に人類が直面した最悪のパンデミックは、1918年~1920年に世界各国で未曾有の犠牲者を出したスペイン風邪(インフルエンザ)で、当時の世界人口18億人のうち25%に当たる約5億人が感染し、4000~5000万人が死亡したと言われる。

なお日本では、当時の人口5500万人の4割強の2380万人が感染し、38万人が死亡した。小説の話に戻る。初版が2013年だから今から7年前の本だが、中国国内の特定地区で発生した未知のウィルスによるアウトブレイク感染が中国全土でのエピソード感染へと拡大し、更に国境を超えて世界規模のパンデミック感染へと広がっていくという、ウィルス感染が人類にもたらす惨禍のプロセスは、現実の世界各国がコロナウィルス感染の惨禍にあえぎ苦しんでいるだけに、とても現実味がある。

7年ぶりに読んだこの小説とコロナ惨禍の共通点や類似点としては、

- 1)ウィルスが共に未知で、感染の拡散期にはワクチンも特効薬も未開発である
- 2)最初にウィルス感染の発生や犠牲者が最初に認知されたのは中国国内である
- 3)中国の中央政府や自治体政府が未知のウィルスによる感染症の発生を1ヶ月以上も国際社会に報告せず隠蔽し秘匿する
- 4)日本の総人口との比率でみた感染者数や死亡者数が、他の先進国や大国と比べて異例なほど少ない
- 5)治療薬の候補として使われる抗インフルエンザ薬の中に、一般名ファビピラビル(商品名アビガン)が含まれる。

逆に小説とコロナ惨禍との相違点もある。なんといっても総理大臣と厚労省大臣が未知のウィルスが日本社会もたらす惨禍や影響を、他のどの政治家よりも早くから現実的な危機感として抱き、他の大臣の反対や抵抗を押し切って早目早目に思い切った措置や対応策を講じていく点が現実との最大の違いだ。また小説ではマスクや消毒液の売り切れや不足などが想定されていない。

作者の高嶋哲郎は工学修士号を持つエンジニアから小説家に転身した人物である。文芸分野でも数々の賞を獲得した実力派の書き手で、それ故に小説としてのストーリー展開、十分な取材を感じさせる医療分野の記述、説得力のある判りやすい文章などは中々に読み応えがある。

文化講座・講演会

新三木会の皆様

止まぬ雨は無いと申しますが、ウイルス騒動も僅かながら燭光が見えてきたようです。皆様いかがお過ごしでしょうか。如水会報には5月21日開催の広告が出ておりますが、閉館中でまだ再開できません。

憂き皐月ですが、下記唱歌を思い出します

五月の歌 昭和22年小学6年 オーヴァーベック作詞/青柳善吾訳詞・モーツァルト作曲

楽しや五月 草木は萌え 小川の岸に 董匂う
優しき花を 見つつ行けば 心もかろし そぞろ歩き

新三木会代表幹事 則松久夫

shinsanmokukai@gmail.com

070-6994-0137

奈良・興福寺文化講座

(第266回)は、9月17日を予定。

令和2年9月17日(木)

午後5時半～6時半:第一講

「興福寺中金堂四天王像の当初の所在に関する考察」

東京国立博物館学芸企画部企画課長 浅見龍介

午後6時40分～7時 ……心を静める

午後7時～8時:第二講

連続講話・「維摩経入門」 興福寺貫首 森谷英俊

会場:(学)文化学園 文化服装学院内

受講料:500円 先着200名

(JR新宿駅南口、小田急線、京王線各新宿駅から8分、都営新宿線

新宿駅3分)

事務局

<投稿>を歓迎します。

<プリント版・郵送>

メール版を編集してプリント版を月に1回発行し郵送しています。

お申込み頂ければお送りします。一応、実費として月@350円(4200円/年)をいただいておりますが、強制するものではありません。

<振込先>三井住友銀行「神田支店」(普通)7871532

(口座名)テンチシニアネットワーク

天地シニアネットワーク・テーブル・507号

発行:2020年5月15日

天地シニアネットワーク事務局（津田 孚人）

〒116-0001 荒川区町屋3-2

- 1

ライオンズプラザ町屋703

メールアドレス：tentisenior06@gmail.com

電話・FAX・03-3819-7651